

# 地域医療構想の進め方



岩出保健所

## 地域医療構想の進め方(案)

○平成28年5月以降、病床の転換・廃止を行っていない医療機関に対して、令和5年7月以降の地域医療構想調整会議で、今後の方針を確認

○2025年に向けての課題

- ・急性期病床の過剰（+93）
- ・高度急性期病床の不足（△48）
- ・慢性期病床の不足（△92）
- ・非稼働病床が49床

2025年に向けての課題を解決するためにこれまでの取り組みを継続(強化)

### 取組状況

- ・各医療機関の具体的対応方針について合意済
- ・非稼働病床については、病床の廃止や他施設への転換について引き続き依頼
- ・病床機能に係る和歌山県の「定量的基準」を参考に、病床機能の報告を依頼

# 病床機能報告における和歌山県の「定量的な基準」

(平成30年度地域医療構想調整会議資料\_一部改)

## 定量的な基準

### ●導入意義

- ① 一般病棟（7対1基準）に関して、高度急性期並みか急性期並みかの客観的な目安を提示するもの。
- ② 一般病棟（10対1、13対1、15対1基準）及び地域包括ケア病棟に関して、急性期機能と名乗るに相応しい機能を果たしているか否かの、客観的な目安を提示するもの。

### ●位置づけと取り扱い

- 各医療機関が病床機能報告を行うにあたっての報告基準を新たに設けるものではない。
- 各医療機関が、地域における自らの医療機能（例：地域医療に必要な救急受入件数など急性期機能の充足度を評価する）に関する立ち位置をより正確に把握することによって、実態に合った自主的な病床機能報告につなげようとする趣旨。
- 「定量的な基準」を、医療機能や供給量を把握するための客観的な目安として、地域医療構想調整会議の議論に活用し、議論の活性化につなげようとするもの。

「定量的な基準」によって病床機能の見える化を図るとともに、病床の機能分化・連携など地域医療構想の実現に向けた取組を推進。

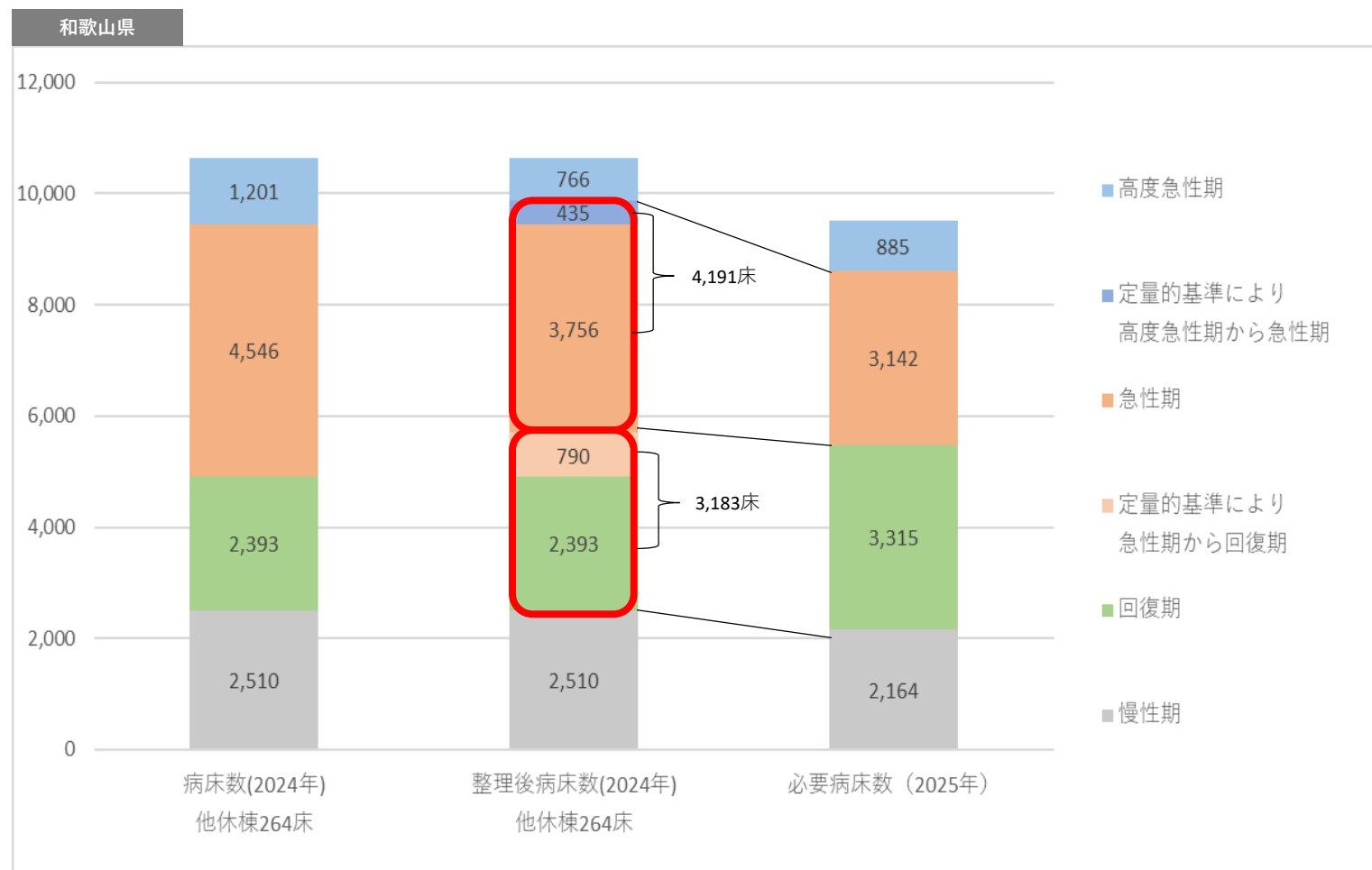
区分	対象となる医療機能	定量的な基準																						
和歌山基準①	高度急性期・急性期	●ICUなど4対1基準の病棟は、すべて「高度急性期」																						
		●7対1基準の一般病棟のうち、以下A～Jの10項目のうち1項目以上が基準超えの病棟は「高度急性期」																						
		<table><tr><th>項目</th><th>基準①</th></tr><tr><td>A) 全身麻酔手術</td><td>2. 0回／床／月</td></tr><tr><td>B) 胸腔鏡・腹腔鏡下手術</td><td>0. 5回／床／月</td></tr><tr><td>C) 悪性腫瘍手術</td><td>0. 5回／床／月</td></tr><tr><td>D) 超急性期脳卒中加算</td><td>(レセプト件数) あり</td></tr><tr><td>E) 脳血管内手術</td><td>(算定回数) あり</td></tr><tr><td>F) 経皮的冠動脈形成術</td><td>0. 5回／床／月</td></tr><tr><td>G) 救急搬送診療料</td><td>(算定回数) あり</td></tr><tr><td>H) 救急諸項目</td><td>0. 2回／床／月</td></tr><tr><td>I) 重症患者への対応(救急)</td><td>0. 2回／床／月</td></tr><tr><td>J) 全身管理への対応</td><td>8. 0回／床／月</td></tr></table>	項目	基準①	A) 全身麻酔手術	2. 0回／床／月	B) 胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0. 5回／床／月	C) 悪性腫瘍手術	0. 5回／床／月	D) 超急性期脳卒中加算	(レセプト件数) あり	E) 脳血管内手術	(算定回数) あり	F) 経皮的冠動脈形成術	0. 5回／床／月	G) 救急搬送診療料	(算定回数) あり	H) 救急諸項目	0. 2回／床／月	I) 重症患者への対応(救急)	0. 2回／床／月	J) 全身管理への対応	8. 0回／床／月
		項目	基準①																					
		A) 全身麻酔手術	2. 0回／床／月																					
		B) 胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0. 5回／床／月																					
		C) 悪性腫瘍手術	0. 5回／床／月																					
		D) 超急性期脳卒中加算	(レセプト件数) あり																					
		E) 脳血管内手術	(算定回数) あり																					
		F) 経皮的冠動脈形成術	0. 5回／床／月																					
G) 救急搬送診療料	(算定回数) あり																							
H) 救急諸項目	0. 2回／床／月																							
I) 重症患者への対応(救急)	0. 2回／床／月																							
J) 全身管理への対応	8. 0回／床／月																							
●上記以外の7対1基準の一般病棟は「急性期」																								
和歌山基準②	急性期・回復期	●下記のいずれも満たさない病院は「急性期」と報告しない																						
		<table><tr><th>項目</th><th>基準②</th></tr><tr><td>a) 手術総数(算定回数)【50床あたり】</td><td>1. 2回／床／日</td></tr><tr><td>b) 化学療法(算定日数)【50床あたり】</td><td>0. 5回／床／日</td></tr><tr><td>c) 救急医療管理加算1及び2(算定回数)【50床あたり】</td><td>3. 0回／床／日</td></tr><tr><td>d) 中等症以上の救急搬送件数【1病院あたり】</td><td>100件以上／年</td></tr></table>	項目	基準②	a) 手術総数(算定回数)【50床あたり】	1. 2回／床／日	b) 化学療法(算定日数)【50床あたり】	0. 5回／床／日	c) 救急医療管理加算1及び2(算定回数)【50床あたり】	3. 0回／床／日	d) 中等症以上の救急搬送件数【1病院あたり】	100件以上／年												
		項目	基準②																					
		a) 手術総数(算定回数)【50床あたり】	1. 2回／床／日																					
		b) 化学療法(算定日数)【50床あたり】	0. 5回／床／日																					
		c) 救急医療管理加算1及び2(算定回数)【50床あたり】	3. 0回／床／日																					
d) 中等症以上の救急搬送件数【1病院あたり】	100件以上／年																							
【注】病院は「c」かつ「d」を満たす必要あり																								

※特定機能病院・救命救急センター・周産期母子医療センターである病院で、過去3年間の実績を定量的な基準に当てはめた結果、基準を超える病棟

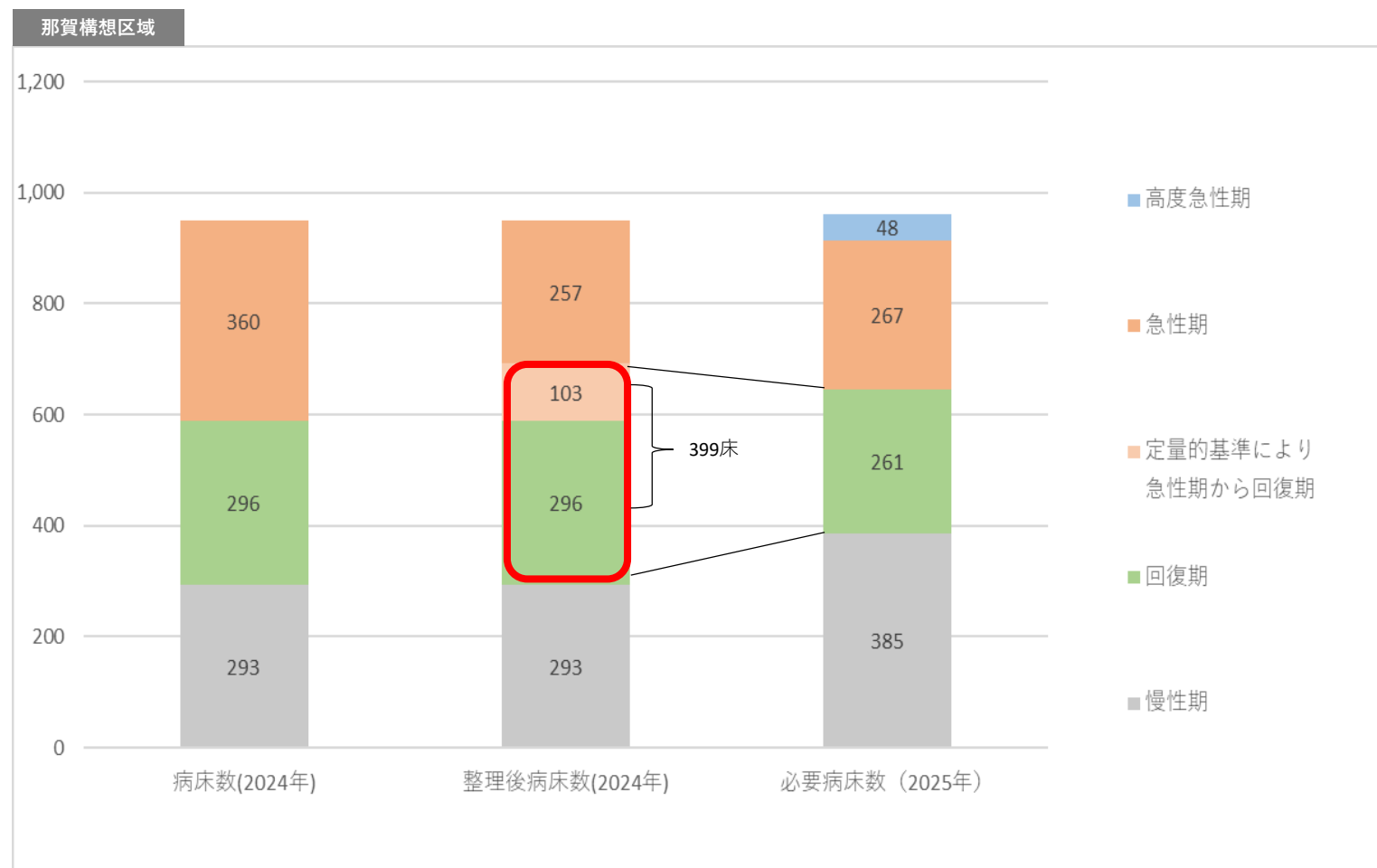
※小児・周産期・緩和ケアなど地域医療に不可欠であって特殊性の強い病棟は、当基準とは切り分けて考えるものとする。

※当基準による「床」は、病床機能報告における最大使用病床数(稼働病床)をいう。

## 高度急性期・急性期を定量的基準に基づいて整理



## 高度急性期・急性期を定量的基準に基づいて整理



## 非 稼 働 病 床 の 状 況

医療機関施設名【名簿】	病棟名	2024(令和6)年7月1日時点の機能	一般病棟 許可病床数	療養病床 許可病床数	合計	一般病棟 最大使用病 床数	療養病床 最大使用病 床数	合計	非稼働病床
公立那賀病院	3階北病棟	急性期	44	0	44	44	0	44	0
公立那賀病院	3階南病棟	急性期	51	0	51	51	0	51	0
公立那賀病院	4階北病棟	急性期	52	0	52	52	0	52	0
公立那賀病院	4階南病棟	急性期	50	0	50	50	0	50	0
公立那賀病院	5階北病棟	急性期	52	0	52	52	0	52	0
公立那賀病院	5階南病棟	急性期	51	0	51	51	0	51	0
名手病院	2F病棟	回復期	58	0	58	58	0	58	0
名手病院	3F病棟	回復期	0	46	46	0	46	46	0
貴志川リハビリテーション病院	1階病棟	回復期	0	48	48	0	43	43	5
貴志川リハビリテーション病院	2階病棟	急性期	60	0	60	56	0	56	4
貴志川リハビリテーション病院	3階病棟	慢性期	0	60	60	0	52	52	8
稲穂会病院	医療療養病棟	慢性期	0	24	24	0	24	24	0
殿田胃腸肛門病院	一般病棟	回復期	59	0	59	30	0	30	29
富田病院	一般病棟	回復期	47	0	47	45	0	45	2
富田病院	医療療養病棟	慢性期	0	54	54	0	54	54	0
つくし医療・福祉センター	第1療育棟	慢性期	42	0	42	42	0	42	0
つくし医療・福祉センター	第2療育棟	慢性期	48	0	48	48	0	48	0
つくし医療・福祉センター	第3療育棟	慢性期	46	0	46	46	0	46	0
奥クリニック		慢性期	19	0	19	19	0	19	0
やよいメディカルクリニック		回復期	19	0	19	18	0	18	1
紀の川クリニック		回復期	19	0	19	19	0	19	0
計			717	232	949	681	219	900	49